

X-point

管理者機能マニュアル
～クエリ **CSV** 自動出力～

2025/09/01 版



はじめに

◆本書の目的

本書は「クエリ GSV 自動出力」の設定方法について説明しています。
本書の内容をよくお読み頂いた上で、操作を行なってください。

◆対象とする読者

本書は「X-point」をお使いになるシステム管理者を対象としています。システム管理者とは「X-point」を運用するにあたり必要な設定および基本データの作成、維持管理を行なう本システムの管理権限を持つユーザを指します。

◆対応バージョン（2026/02/01 時点）

X-point
X-point v3.13

◆製品名について

本文中、「X-point サーバ」は「X-point」と表記しています。
また、各製品の名称は対応バージョンを省略してある箇所もありますのでご了承ください。

◆商標について

本書の一部、または全部を著作権所有者の許諾なしに、商用目的の為に複製、配布することはできません。
X-point、エクスポイントの名称およびロゴは株式会社エイトレッドの商標または登録商標です。
Microsoft、MS-DOS、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Macintosh、MacOS は Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。Adobe、Acrobat、Adobe Acrobat は Adobe Systems, Inc. の商標または登録商標です。ORACLE、Java、JavaScript は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。デスクネッツ、desknet's は株式会社ネオジャパンの登録商標です。サイボウズ、Cybozu はサイボウズ株式会社の登録商標です。

その他、記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する会社の商標または登録商標です。本書では、©、®、(TM) の表示を省略しています。ご了承ください。

◆製作著作

©2025 株式会社エイトレッド

目次／索引

1. 概要	4
2. クエリ CSV 自動出力の仕様	4
2. 1 自動出力の実行について	4
2. 2 自動出力の設定について	4
3. 自動出力の設定	5
3. 1 設定の流れ	5
3. 2 クエリの作成（自動出力の設定）	5
3. 3 実行／スケジューリング	8
3.3.1 手動実行	8
3.3.2 スケジュール実行	9
4. クエリ CSV 出力済み一覧	10
4. 1 クエリ CSV 出力済み一覧	10
5. クエリ CSV 自動出力の確認とダウンロード	11
5. 1 タスクログ確認	11
5. 2 ダウンロード	13

1. 概要

本書では、X-point 運用環境において「クエリ CSV 自動出力」を設定する手順について説明します。

本機能で、クエリの実行結果を CSV に出力することが自動で行えます。実行はスケジューリングすることができます。

また、クエリの抽出条件設定で「CSV ファイルへ未出力の書類」を指定することができ、一度 CSV へ出力した文書は出力しないという設定が行えます。

2. クエリ CSV 自動出力の仕様

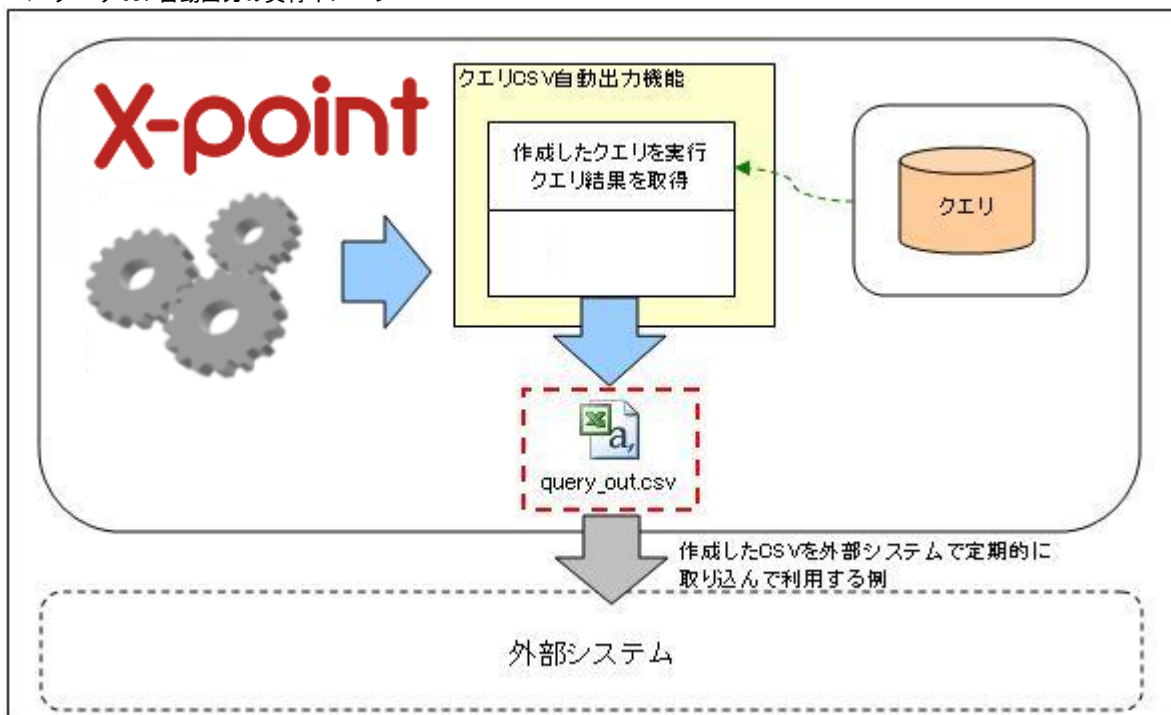
この章では、クエリ CSV 自動出力の仕様について説明します。

2. 1 自動出力の実行について

クエリ CSV 自動出力は、X-point のタスク管理機能により手動実行、及びスケジュール実行できます。

設定方法については本書「3. 自動出力の設定」を参照してください。

▼ クエリ CSV 自動出力の実行イメージ



！ 注意事項

CSV 自動出力設定が複数ある場合、一度の実行で全ての CSV 出力が実行されます。

2. 2 自動出力の設定について

- ・ 自動出力の設定はクエリの作成時に行います。作成できるユーザはクエリ管理権限を持つユーザとなります。
- ・ 本機能ではユーザサイトで作成できるクエリ機能「マイクエリ」では使用できません。

3. 自動出力の設定

この章では、クエリ CSV 自動出力の設定方法について説明します。

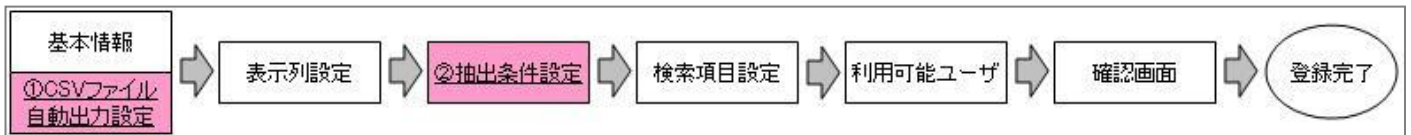
3. 1 設定の流れ

- ① クエリの作成 管理者サイトのクエリ管理機能で自動出力の設定を行います。
- ② 実行/スケジューリング タスク管理機能にて、手動実行または実行スケジューリングを行います。

3. 2 クエリの作成（自動出力の設定）

本書では、「クエリ CSV 自動出力」の設定部分を中心に説明します（下図「クエリ登録ウィザードの流れ」の①、②の部分）。クエリの作成方法につきましては管理者機能マニュアルの「クエリ管理」の章を参照下さい。

▼ クエリ登録ウィザードの流れ



CSV ファイル自動出力設定

「CSV ファイル自動出力設定」の項目で「する」を選択して必要事項を入力します。（デフォルトは「しない」となっています）

▼ クエリ登録ウィザード CSV ファイル自動出力設定部分

このスクリーンショットは、クエリ登録ウィザードの「CSV ファイル自動出力設定」画面を示しています。画面には以下の設定項目があります。

- CSVファイル自動出力設定: する しない
- 同じ名前のファイルが存在する場合:
 - 上書きする
 - 上書きしない（出力を行わない）
 - ファイル名を変更する
※ファイル名の末尾に実行日時を付け加えます。
- レポート出力設定: する しない

※ CSVファイル自動出力設定について
CSVファイル自動出力設定を行うには、別途スケジュール設定を行う必要があります。
設定方法については [CSVファイル自動出力設定マニュアル](#) をご参照下さい。

次へ

<CSV ファイル出力時の処理>

出力先に同じ名前のファイルがあった場合の処理を決めます。

- ・「上書きする」 → 上書きが行われます
- ・「上書きしない」 → 同じ名前のファイルがあった場合は出力を実行しません
- ・「ファイル名を変更する」 → これまで最新データだったファイルは、ファイル名に実行日時が追加された状態で「バックアップ」に移動します。

最新のファイル名には実行日時は追加されません。

ファイル名を変更する場合はファイル名の後ろに「年月日時分秒」が付きます。 → 【CSV ファイル名】.csv.YYYYMMDDHHmmss
(例) query.csv の出力が 2023 年 3 月 24 日 23 時 30 分 00 秒に実行された場合 → query.csv.2023032423000

！注意事項

- ・ CSV ファイル名やファイルパスに全角文字を使用した場合正常に動作しない場合がありますので、ファイル名、ファイルパスには半角英数字のみを使用することを推奨いたします。
- ・ CSV ファイル自動出力実行時に、出力対象データが 0 件だった場合は、CSV ファイルは出力されません。

① 抽出条件設定

一覧クエリの設定で「CSV 自動出力設定」を「する」にした場合、抽出条件設定で「CSV ファイルへ未出力の書類」を条件指定することが出来ます。条件指定した場合「タスク実行」で CSV 出力された書類は「出力済み」となり、次の実行から出力されなくなります。(「タスク実行」については本書「3.3 実行/スケジューリング」を参照)

atled
スーパーユーザ

ユーザーサイトへ 管理者マニュアル ログアウト

クエリ管理 → クエリ設定 → マイクエリ権限設定 → タスクログ

クエリ作成 一覧 Σ クエリグループ Σ クエリ

戻る 次へ

CSVファイル出力状況の抽出条件設定

条件指定対象 ◎ 【CSVファイル出力状況】

条件内容 ◎ CSVファイルへ“未出力”の書類を抽出する

項目更新

No	AND / OR	(条件)	修正	削除	並び順
1			【CSVファイル出力状況】が未出力		修正中	削除	並び順

戻る 次へ

！注意事項

- Web 画面から出来るクエリの CSV 出力を行っても、出力済みにはなりません。
本書「3.3 実行／スケジュールリング」の「タスク実行」を行った場合のみ出力済みとなります。

書類NOで絞り込む

申請日で絞り込む

最終更新日で絞り込む

申請者で絞り込む

承認状況で絞り込む

表示件数

500件 ずつ表示

クエリ実行

クリア

交通費精算書一覧

クエリ名 交通費精算書一覧 (一覧) フォーム名 交通費精算書

抽出条件 CSVファイル出力状況=未出力

絞り込み条件

文字コード SJIS UTF-8

リポート CSV出力

件数 : 5件

▼所属部署名	▼氏名欄	▼外出先	▼外出用件	▼合計	▼外出月日
営業 2 課	村井 透	J J 電工	説明会	1,200	2007/1/29
営業 2 課	村井 透	L L 貿易	打ち合わせ	380	2007/1/14
営業 2 課	佐伯 千秋	A A 商事東京本社	打ち合わせ	930	2007/1/9
営業 2 課	村井 透	A A 商事東京本社	打ち合わせ	930	2007/1/9
営業 2 課	浜崎 伝朗	A A 商事東京本社	商談	930	2007/1/4

トップへ戻る

※ただし、クエリ基本情報の設定項目「CSV ファイル出力済み管理」で、「クエリ機能で出力された書類を全て出力済みにする」を選択すると、Web 画面からの CSV 出力も出力済みにすることができます。

- 承認完了後の再申請を許可している場合、その書類は一度 CSV 出力済みになった後、何度再申請しても CSV に出力されません。
(再申請については、管理者サイトの【ドメイン管理>ドメイン設定】及び、フォーム毎の【フォーム管理>一覧>アクセス権限設定】にて、許可／不許可を選択できます。詳細は『管理者機能マニュアル』を参照してください。)

3. 3 実行／スケジュールリング

ここでは既に設定したクエリ設定に基づき、実際に CSV を出力する方法を説明します。

実行方法には、手動実行とスケジュール実行があります。

クエリ CSV 出力の実行は、**現在ログインしているドメインに対して実行されます。**

従来は、現在表示しているドメインに関わらず全てのドメイン上でのクエリ CSV 出力が実行されるようになっておりましたが、「X-point v3.1.00」よりドメイン毎に実行できるように仕様変更されております。ご注意ください。

！注意事項

- ・「X-point v3.1.00」**適用前**に設定していたスケジュールはそのまま全てのドメインに対して実行されます。
 - ・「X-point v3.1.00」**適用後**に再設定した段階で、設定したドメインに対してのみ実行されるようになります。
- ※現在の X-point のバージョンは「管理者サイト＞ドメイン管理＞ドメイン基本設定」にてご確認可能です。

3.3.1 手動実行

「ドメイン」→「タスク管理」をクリックし、画面左に表示されるタスクメニューから「クエリ CSV 出力」→「実行」画面を表示します。

▼手動実行画面

The screenshot shows the X-point administrator interface. The top navigation bar includes 'X-point atled 管理者' and user information. The main menu on the left has 'ドメイン' (Domain) highlighted. The breadcrumb trail is 'ドメイン管理 > タスク管理 > クエリCSV出力 > 実行'. The 'タスク管理' (Task Management) menu is open, showing 'クエリCSV出力' (Query CSV Output) with sub-items: 'データファイル', '実行' (Execution), 'スケジュール', and 'タスクログ'. The '実行' (Execution) item is selected. The main content area displays the title 'タスク管理 > クエリCSV出力 > 実行' and the instruction 'クエリCSV出力を実行します。' (Execute Query CSV Output). Below this, there are three bullet points: '・ドメインでCSVファイル自動出力が「出力する」に設定された → クエリを全て実行します。', '・「開始」ボタンを押下すると所属するドメインのクエリが実行されます。', and '・出力されるCSVファイルについては、→ データファイルページからダウンロードできます。'. A blue '開始' (Start) button is visible on the right.

【開始】ボタンにより直ちにユーザインポートが実行されます。

The screenshot shows the X-point administrator interface during the execution of CSV output. The breadcrumb trail is 'タスク管理 > クエリCSV出力 > 実行'. The 'タスク' (Task) menu is open, showing 'クエリCSV出力' (Query CSV Output) with sub-items: 'データファイル', '実行' (Execution), 'スケジュール', and 'タスクログ'. The '実行' (Execution) item is selected. The main content area displays the title 'タスク管理 > クエリCSV出力 > 実行' and the instruction 'クエリCSV出力を実行しています。' (Executing Query CSV Output). Below this, there is a yellow box with the text 'クエリCSV出力の実行中です。処理が終了するまでお待ちください。' (Query CSV output is in progress. Please wait until processing is complete). At the bottom, there is a red text box stating 'この操作は取り消しできません。ブラウザ・ウィンドウを閉じても続行されます。' (This operation cannot be canceled. It will continue even if you close the browser window).

ユーザインポートが完了すると画面は自動的に実行結果ログを表示して終了します。

▼手動実行完了画面



3.3.2 スケジュール実行

負荷の掛かる時間帯を避け、利用の少ない休日や深夜にクエリ CSV 出力を実行したい場合はスケジュール機能を利用することができます。

「ドメイン」→「タスク管理」をクリックし、画面左に表示されるタスクメニューから「クエリ CSV 出力」→「スケジュール」画面を表示します。



開始時間を設定し、【保存】ボタンにより設定を適用します。

実行種別	設定の意味
なし	スケジュールを解除します
毎時	一時間に一回、選択した「分」に実行します
毎日	一日に一回、選択した「時」「分」に実行します
毎週	一週間に一回、選択した「曜日」「時」「分」に実行します
毎月	一月に一回、選択した「日」「時」「分」に実行します

※「分」は5分単位で設定可能です。また、毎月の設定で当月に存在しない日（例えば毎月31日を指定した場合の2月など）はタスクが実行されませんので注意が必要です。毎月実行したい場合は毎月1日を指定してください。

4. クエリCSV出力済み一覧

この章では、クエリ CSV 出力済み一覧について説明します。

本機能で CSV への出力情報の閲覧と、書類の情報を「出力済み」→「未出力」に更新することができます。

4.1 クエリ CSV 出力済み一覧

一覧を見るには「クエリ一覧」→対象クエリの「プロパティ」の「CSV ファイル出力済み一覧」をクリックし、検索画面を表示させます。検索画面では CSV 出力が行われた書類の一覧を検索、閲覧することができます。また、類の情報を「出力済み」→「未出力」に更新することができます。



クエリ管理

クエリプロパティ

基本情報	
クエリコード	Q001
クエリ名	稟議書一覧クエリ
クエリ種別	一覧
フォーム	A316稟議書
表定義	使用しない
開始行マークの指定	使用しない
CSVファイル名	query.csv
CSVファイルのヘッダー表示	表示する
CSVファイル出力済み管理	CSVファイル自動出力された書類は未出力にする → CSVファイル出力済み一覧
備考	
新規作成	スーパーユーザ 2020/09/04 08:46:51
最終更新	スーパーユーザ 2020/09/04 08:50:25



クエリ管理

クエリCSVファイル出力済み一覧

検索条件

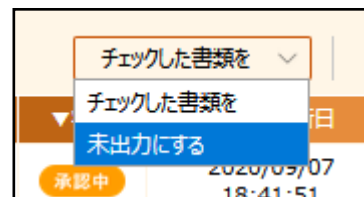
実行日時	YYYY/MM/DD	～	YYYY/MM/DD
フォーム(名称、カテ、備考)			
書類(件名1,件名2)			
書類No			

300件 ずつ 検索

▼出力日時	▼No	▼件名1	▼件名2	▼フォーム	▼状況	▼最終更新日	▼申請者
2020/10/02 14:40:22	906	コピー用紙購入	9876543210	A316稟議書	承認	2020/09/07 18:41:51	申請太郎
2020/10/02 14:40:22	912	V3導入	5353	A316稟議書	承認	2020/09/07 16:20:50	申請太郎

＜書類の情報を未出力に戻す操作＞

- 1) 該当の書類を検索し、書類のチェックボックスにチェックします。
 - 2) コンボボックスから「未出力にする」を選択します。
- 実行時に、確認のアラートが出ますので、[OK]のボタンを押します。



チェックした書類を

チェックした書類を

未出力にする

承認中

2020/09/07 18:41:51

5. クエリCSV自動出力の確認とダウンロード

この章では、クエリ CSV 自動出力の実行確認と出力 CSV データのダウンロード方法を説明します。

5. 1 タスクログ確認

クエリ CSV 自動出力の実行確認を行うには、タスクログ機能によって行います。

タスクログは「ドメイン管理」→「タスク管理」をクリックし、画面左に表示されるタスクメニューから「クエリ CSV 出力」→「タスクログ」画面を表示します。

The screenshot shows the 'クエリCSV出力タスクログ' (Query CSV Output Task Log) page in the X-point application. The page includes a search filter section and a table of task execution logs.

検索条件

実行日: 2020年10月2日 ~ 2020年10月2日

実行結果: 成功 失敗 警告

30件 ずつ 検索

処理日	実行結果	メッセージ
2020/10/02 15:06:53	成功	14件レコードを出力しました。(ファイル名: ringi_q.csv) クエリコード: Q001, クエリ名: 乗議書一覧クエリ
2020/10/02 14:40:22	成功	14件レコードを出力しました。(/usr/local/xpoint/task/query/ringi_q.csv) クエリコード: Q001, クエリ名: 乗議書一覧クエリ
2020/10/02 14:38:46	成功	CSVファイル自動出力設定が有効になっているクエリはありません。

3件中 1-3表示

① 検索条件

The close-up screenshot shows the search filter section of the 'クエリCSV出力タスクログ' page. It includes a search filter section with dropdown menus for execution date and checkboxes for execution results.

クエリCSV出力タスクログ

検索条件

実行日: 2020年10月2日 ~ 2020年10月2日

実行結果: 成功 失敗 警告

30件 ずつ 検索

検索を行うには次の検索条件を指定して【検索】をクリックします。

【実行日】

タスクが実行された日を日付範囲で指定します。初期表示時は操作日が設定されます。

【実行結果】

タスク実行結果が「成功」「失敗」「警告」を、それぞれ表示対象にするか否かをチェックボックスで指定します。

初期表示時のチェックボックス状態は 成功 失敗 警告 と設定されます。

【表示件数】

検索結果一覧の1頁に何件表示するかをプルダウンメニューから選択して指定します。

初期表示時は30件が設定されます。

② 検索結果

一覧には検索条件に合致したクエリ CSV 出力実行結果が表示されます。尚、別のドメインで実行されている処理結果は表示されません。

処理日	実行結果	メッセージ
2023/08/29 16:01:19	成功	CSVファイル自動出力設定が有効になっているクエリはありません。
2023/08/17 10:46:42	成功	【test01】インポートに成功しました。

③ 詳細メッセージの表示

「タスクログ検索画面」の検索結果一覧から、メッセージのリンクをクリックするとメッセージの詳細が表示されます。

処理日	実行結果	メッセージ
2023/08/29 16:01:19	成功	CSVファイル自動出力設定が有効になっているクエリはありません。
2023/08/17 10:46:42	成功	【test01】インポートに成功しました。



クエリCSV出力タスクログ

■タスクログ詳細

2023/08/29 16:01:19 (クエリ) [検索画面へ戻る](#)

100件 ずつ表示 1件中 1-1表示

明細番号	実行結果	詳細メッセージ
1	成功	CSVファイル自動出力設定が有効になっているクエリはありません。

1件中 1-1表示

【表示件数】

検索結果一覧の1頁に何件表示するかをプルダウンメニューから選択して指定します。

初期表示時は100件が設定されます。

5. 2 ダウンロード

ここでは、クエリ機能で書き出された CSV ファイルをダウンロードする手順を説明します。

- ① 「ドメイン管理」→「タスク管理」をクリックし、画面左に表示されるタスクメニューから「クエリ CSV 出力」→「データファイル」画面を表示します。

The screenshot shows the X-point management interface. The top navigation bar includes 'ドメイン管理', 'タスク管理', '定義書出力', and '認証情報'. The left sidebar contains a 'タスク' menu with 'クエリCSV出力' and 'データファイル' highlighted. The main content area shows a dropdown for 'クエリ名' and a radio button selection for '文字コード (ダウンロード時に使用)' with 'SJIS' selected.

- ② 取得したいクエリ名を選択します。

【クエリ名】メニューに表示される設定済みのクエリから目的のものを選択すると、画面が更新されファイル一覧が表示されます。

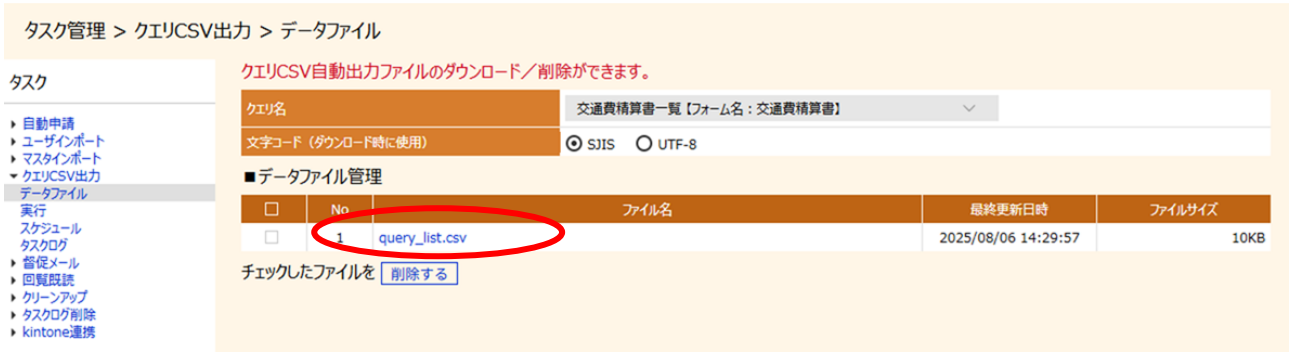
The screenshot shows the 'データファイル管理' section of the interface. A table lists the files generated by the query. The table has columns for 'No.', 'ファイル名', '最終更新日時', and 'ファイルサイズ'. A red dashed box highlights the table and the '削除する' button below it.

No.	ファイル名	最終更新日時	ファイルサイズ
1	query_list.csv	2025/08/06 14:29:57	10KB

- ③ ダウンロードするファイルの文字コードとして、「SJIS」「UTF-8」のいずれかを選択します。

The screenshot shows the '文字コード (ダウンロード時に使用)' section of the interface. The 'SJIS' radio button is selected, and the 'UTF-8' radio button is unselected. A red dashed box highlights the radio button selection area.

④ ファイル名部分をクリックしてダウンロードします。



- データファイル管理 出力された CSV データを一覧表示します。クエリの CSV ファイル自動出力設定で同じ名前のファイルが存在する場合に「ファイル名を変更する」を選択した場合は、以下のファイル区分ごとに表示が行われます。区分の選択はリンクとして一覧の右肩に表示されます。
※ ユーザー固有マスタインポートバッチ設定で成功時及び失敗時に「何もしない」か「削除する」が選択されている場合、【実行データ】に該当するデータのみが表示され、これらの区分リンクは画面に現れません。

最新データ	最後に出力された CSV ファイルです。
バックアップ	リネームされた過去のバックアップファイルのみを表示するリンクです。

ファイル名部分をクリックすると選択した文字コードでファイルのダウンロードが開始されます。

！ 注意事項

ファイルは最大 25 件迄保存できます。25 件を超えた場合、毎日 23:00 に最終更新日時の古いものから順に削除されます

- 【削除する】ボタン 一覧で表示されるファイルを消去したい場合は、左のチェックボックスを選択した後【削除する】をクリックします。

■改訂履歴

改版	改版内容
2021年4月1日版	初版リリース
2021年11月10日版	「3.3 実行/スケジューリング 注意事項」 実行範囲を『全ドメイン』から『実行したドメインのみ』に変更
2023年4月1日版	「3.2 クエリの作成(自動出力の設定)」の<CSV ファイル出力時の処理>に記載された”ファイル名を変更する”の説明の誤りを修正
2023年8月29日版	「5.1 タスクログ確認」 タスクログ画面キャプチャ差し替え、詳細画面の説明追加
2024年8月21日版	「5.2 ダウンロード」 データファイル管理は種類別に最大25ファイル迄である事を記載
2025年9月1日版	「3.2 クエリの作成(自動出力の設定)」 ①抽出条件設定の画像キャプチャ差し替え 「5.2 ダウンロード」 文字コードの説明文を追加